

# 11月3日（土）「池鯉鮒の歴史と自然の散歩みち」第6回わくわくウォーキングコースマップ

全長 約6.1km

## ハツ田町のおこり

ハツ田町は、文明2年（1470）に牛田の住民が開墾して田を作ったときに、逢妻川の南岸に八つの田ができたので、ハツ田という地名になったということです。寛永12年（1635）に永崎村（現・西中町）から分村として独立しました。

## 谷田町のおこり

谷田町は、明暦4年（1658）に刈谷の住民がこの地区の新田開発許可を得て開墾したことが始まりで、延宝6年（1678）に永崎村（現・西中町）から分村として独立し、刈谷新田を略して谷田という地名になったということです。

なお、明治用水開削以前には、灌漑用水の水源となっていたから池が、村の北部にありました。日照りが続くと池の中島に祀られていた弁天さんに雨乞いをしたそうです。

## 新林町のおこり

新林町は、もとは西中町に属していましたが、昭和45年（1970）の市制施行により、新林町となりました。もとは林でしたが、明治維新後、福島藩の移封（いふう）によって多くの藩士が移り住み農業をはじめたことで、開拓されていったということです。

## ①御野立玉跡

大正2年（1913）に陸軍特別大演習が愛知県下で行われた際に天皇がご観戦された場所として石碑が立っており、今も谷田町で維持管理をしています。平成23年（2011）には、住民有志の手によって「桜の里」として整備されました。

桜の季節はもちろんのこと、周囲の花壇には四季折々の花が植えられ、道行く人の目を楽しませています。



## ②谷田神明社

延宝6年（1678）に建立された神社です。境内には、郷倉とから池の弁天さんを祀る市杵島神社（いちきしまじんじや）も移築されています。郷倉とは穀物の貯蔵倉庫で、天明の大飢饉を契機に、幕府の命によって全国の各村に設置が義務付けられたものです。



## ③弘願坊

宝永元年（1704）に開山した真宗大谷派のお寺で、ご本尊は阿弥陀如来です。境内にはイチヨウ、クロガネモチの大樹があり、大切に守られています。



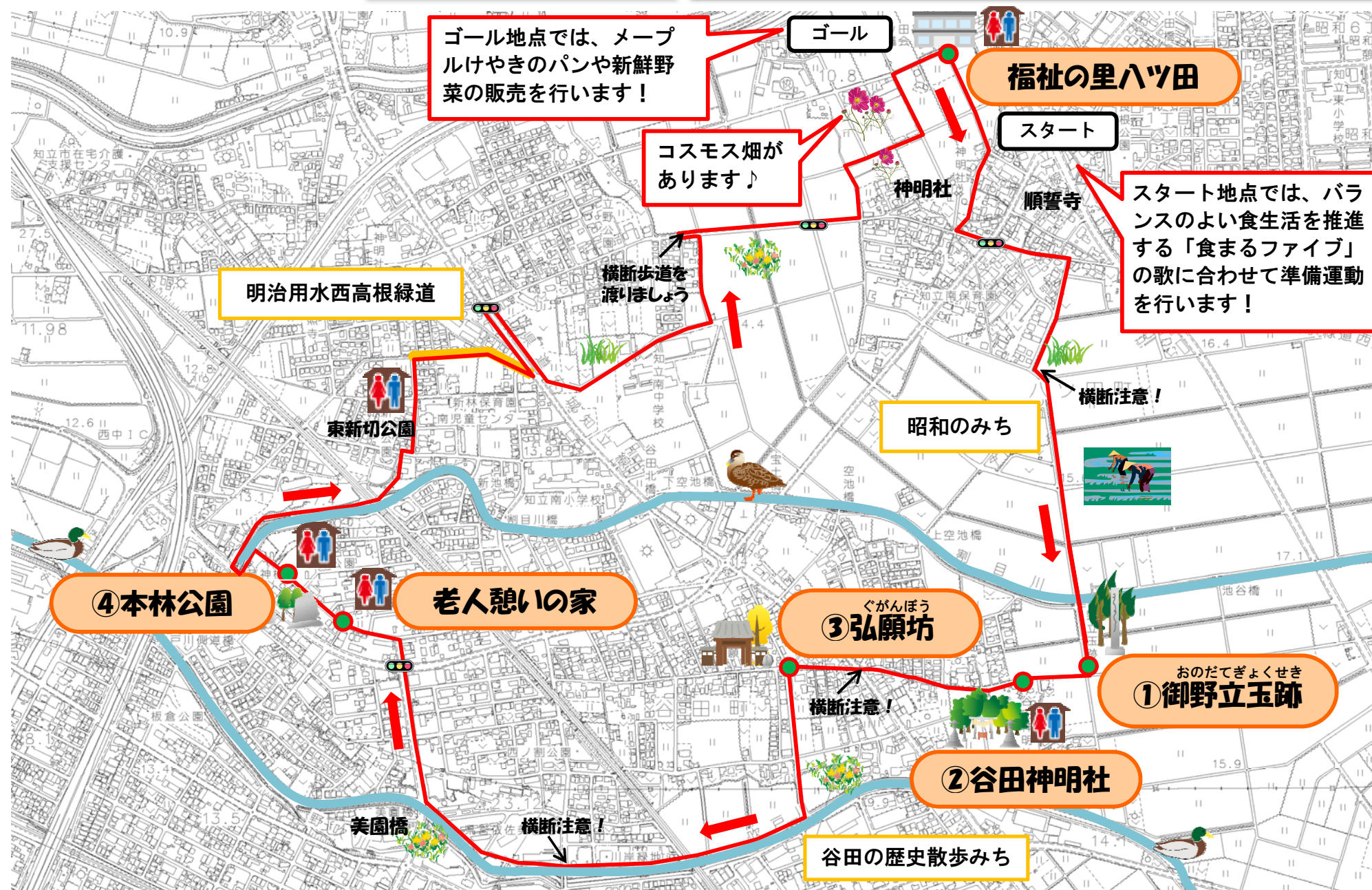
## ④本林公園



フウノキやトチノキが生い茂る広々とした公園の一角に、「茶園の由来」碑があります。明治2年（1869）、この地に移封（いふう）された福島藩士の内藤魯一は茶の栽培に力を入れ、一帯を茶園として開拓していきました。しかしその成果は思わしくなく、明治13年（1880）の明治用水開削後水田に変換されました。そこで、以前この地が茶園であった名残を残すものとしてお茶の木が移植され、記念碑が立てられています。

|        |    |                  |
|--------|----|------------------|
| 9時00分  | 集合 | 福祉の里ハツ田          |
| 9時15分  | 出発 | 準備運動<br>記念写真撮影   |
| 9時40分  |    | 1.4km            |
| 9時50分  |    | ① 御野立玉跡          |
| 9時55分  |    | 0.1km            |
| 10時10分 |    | ② 谷田神明社<br>トイレ休憩 |
| 10時20分 |    | 0.4km            |
| 10時30分 |    | ③ 弘願坊            |
| 10時55分 |    | 1.4km            |
| 11時10分 |    | 老人憩いの家<br>トイレ休憩  |
| 11時15分 |    | 0.2km            |
| 11時25分 |    | ④ 本林公園           |
| 12時10分 | 到着 | 福祉の里ハツ田          |
| (流れ解散) | 解散 |                  |

※①～④では観光ガイドがあります。  
時間は目安です。現地の案内に従って下さい。



- ◆主催 池鯉鮒散歩みち協議会
- ◆共催 知立市観光ガイドボランティアの会、知立市健康ボランティア、知立市社会福祉協議会、社会福祉法人 けやきの会、知立市
- ◆後援 知立市観光協会